

令和4年度 事業計画

今年度も新型コロナウイルスの感染拡大で日本全国大変な事態となっています。市内でも飲食店の臨時休業等いろんな業種に影響が広がっていますが収束に近づきつつあるのではないのでしょうか。

当法人も影響を最小限に抑えつつ、さらなる経営の安定化と次世代への事業継承の目途をたてるべき重要な年とし、下記の事業を実施します。

1 環境教育

市内小学校 5校(320名)に対する環境教育を佐賀大学の染谷先生の協力を受け、例年どおり実施します。

2 農産物直売所「風道」の活用とはちがめ堆肥の販売促進

「風道」の生産農家の多品目野菜類の生産と販売への拡大と併せて堆肥の販売促進を目指します。

3 菜の花プロジェクト活動

いまり菜の花の会との協働で「環境杯グランドゴルフ大会」「保育園児による菜の花栽培と図画展」「菜の花栽培経験交流会」等を実施し、菜の花栽培の普及並びに啓発活動に努めます。

4 海外からの研修生受け入れ

JICA 紹介による海外からの研修生を受け入れます。

5 今後について

- ① 環境課や企画政策課の協力によって市立保育園や給食センターの生ごみ資源化が実現しています。さらに NPO 活動に対して年間 170 万円の補助金を頂いています。しかし、生ごみの取り扱いについては一般廃棄物であることから法的に市町村の責務となっていますので今後共、協働事業化への取り組みについての協議と提案を行ない適正な施策の実現を目指します。
- ② 近隣の各地で有機農業を実践されていて取り引きのある篤農家の組織化を支援し、連携を図り「第 5 次環境基本計画」において提唱された新しい概念「ローカル SDGs (地域循環共生圏)」構想の実現を目指します。